

記念樹と記念碑

山中英彦

24.12.1.

I 記念樹

1.現存する創立期の樹木

(1)ユーカリ 日明の丘に最初に植樹された。図書館横の樹木は落雷と昭和45年8月15日の台風で甚大な被害を受けたが枯れずに現在に至る。現在3本が健在。この台風で60本余りの樹木が倒れた。

(2)ビワの樹 合屋武城先生の記録 杉田宇内先生が教材で使ったびわの実を二人で食べ、大変美味しかったので植えたもの。最初は食堂横であったが、校舎改築の際、現在の化学教室の横に移動された。若い二人の教師の青春の記念樹である。合屋先生は博物学、今の生物の先生。

2.校内の桜 校地を取り巻く桜は、ユーカリに次ぐ古木であるが、昭和34年の写真ではあまり目立たない。樹齢50~60年程度と推定される。

3.杉田久女ゆかりの彼岸桜 石昌子さんからの寄贈

4.各期の記念樹

(久女の娘)

(1)卒業周年記念植樹 もっこく 高校5期 卒業30周年記念

(2)百周年明陵会館の桜 20年7月12日

山桜・・・卒業55周年(5期)、同50周年(11期)、18期、同40周年(20期)、23期、35周年(25期) 20年の当番期(46期)

枝垂桜・・・定時制卒業生

(3)還暦記念 楠 高校20期

II 記念碑

1.周年記念碑

(1)50周年関係 青苔の碑 乃木門の上に建碑

王維「鹿柴」より「返景照青苔」

返景は先輩の魂 青苔は本校の伝統と歴史

講堂の礎石を使用

昭和34年10月31日 1,959柱を祀る。

(2)70周年関係 小倉高校生徒会設立の創立七十周年記念碑

「今 七十年の歩みと共に永遠の友愛をここに刻む」

碑文案は、高31期 有留純子氏

29代・30代生徒会が、目標資金150万を目指して文化祭特別企画「バーゲンセール」を実施し資金を調達